

上島町立学校統合準備委員会 第1回施設・設備部会 協議記録

1 開催日時 令和8年7月30日（木） 14:00～14:55

2 開催場所 セとうち交流館（大ホール）

3 参加者 村上 教美、白石 建彦、高見 恵美、白石 孝樹、志賀 良
森田 真二、野間 義明、木村 浩志、松本 賢生、藤井 菜那
青木 麻衣、田坂 美紀、木村 優花、田畑 萌、村上 利奈
有馬 貴子、中裏加奈子、篠原 斉、檜垣 昌志、宗景 由匡
松本 悠汰、井出 和宏、原山 美咲

4 協議内容記録

(1) 部会長の選出について

- 生名小学校長 山本 祐美子 を選出

(2) 一般備品について

- 現段階でのスケジュール表を配付しているので、それを参考に各班で計画を立ててほしい。
- 運搬・廃棄費用を要するものについては、予算要求を行う必要がある。ただし、すべての予算を一度に要求することは難しいため、優先順位をつけて対応してほしい。
- 今後は、まず備品の確認を行い、必要に応じて廃棄処理や備品台帳の整備を進める。その後、故障・破損等により使用できない備品を積極的に処分していく。なお、予算を要する大型備品については事務局へ相談することとし、ごみ袋に入る程度のものは各校で廃棄を進める。また、第1回統合準備委員会資料にもあるとおり、廃棄物についてはバザー等も検討する。
- 備品の確認終了後は、「教材整備指針」に基づき、各校にある教材の確認を行う。
- 実際の備品移動等は令和9年度を予定している。第2回の部会は冬季休業前後に弓削小学校で開催予定であり、今年度中に計画どおり進めば、来年度以降の作業開始は可能と考えている。必要に応じて、小・中学校別に協議を行う場合もある。

(3) 班別協議内容（情報共有・質問等）

【音楽担当】

- 2学期前半に、音楽主任が授業で使用する楽器等を検討し、後半には各校を訪問して楽器の選別を行う予定である。このため、音楽担当としては冬季休業中の部会開催は必要ない。
- 楽器については廃棄だけでなく売却も考えられるが、町有財産に該当するため、

議会の議決が必要となる可能性があり、各校の判断のみで処分することはできない。

- 課外活動で使用している金管バンドの楽器については、課外活動の在り方によって整備・処理方法が変わるため、現時点では移動等を行わない。

【図書担当】

- 図書の処分方法によっては費用が発生するため、古紙回収での処分が可能か確認の必要がある。
- 学校図書館には蔵書の最低基準冊数（目安）があるため、統合を見据えた場合でも、基準冊数を下回って良いか確認が必要である。
- 一般的な除籍基準は、刊行後 10 年以上経過した図書とされている。各校で重複している図書を除籍対象として良いか、また、除籍に当たっては校長確認のみで良いのか、それとも町教委の確認も必要か確認する。
→ 重複している新しい図書については、各校とも廃棄せず、置いておく。
- 冬季休業中に、弓削小学校へ配置可能な図書冊数を確認したい。
- 小学校は令和 9 年度末まで、中学校は令和 10 年度末までは、現状のまま整備を進める必要がある。
- 修理を繰り返している等痛みの激しい図書については廃棄を進めることとし、通常の廃棄手続により処理する。

(4) その他

- 今回は各校のすべての教科主任へは案内していないが、統合校で使用する備品の確認は必要である。そのため、理科主任や体育主任など、各教科主任同士で協議できるよう、各校で声掛けを行う。